

耳鼻咽喉科領域講習

※参加で0.5単位、講習で1単位の計1.5単位取得可能です

第9回 GPRJ WEBセミナー

Global Postlaryngectomy Rehabilitation Academy in Japan

喉頭摘出後リハビリテーションについての 集学的アプローチ

WEB配信期間

2022年5月25日(水)～6月15日(水)

申し込み期間

2022年3月1日(火)～6月15日(水)

主催 神戸大学医学部附属病院 耳鼻咽喉・頭頸部外科

協力 第123回日本耳鼻咽喉科頭頸部外科学会 総会・学術講演会
公益財団法人がん研究会 有明病院 頭頸科
学校法人 日本歯科大学 新潟生命歯学部 耳鼻咽喉科学
新潟県厚生農業協同組合連合会 長岡中央総合病院 耳鼻咽喉科
The Netherlands Cancer Institute(オランダがんセンター)

対象 医療従事者、福祉従事者(詳細は裏面参照)

参加費 無料

お問合せ 株式会社アトスメディカルジャパン

Email: event.jp@atosmedical.com

お申し込み方法

以下のお申し込みフォームから、お申し込みをお願い致します。



<https://j-entry.gostream.jp/entry/entries/input/avluCmea6s>

お申し込みフォームの必要項目をご入力の上、送信してください。

お申し込み後、受付完了をお知らせする自動返信メールが送信されます。

お申し込みから5分以上経過してもメールが届かない場合は、お手数ですが、迷惑メール設定※をご確認いただくか、以下のお問い合わせフォームからお問い合わせ下さい。

<https://www.jikiden.co.jp/gst/contact/rec>

※ご使用のパソコンに迷惑メールの設定等がされている場合、自動返信メールが迷惑メールフォルダに振り分けられる場合がございます。送信後5分以内に返信メールが届かない場合は、迷惑メールフォルダをご確認ください。

喉頭摘出後リハビリテーションについての集学的アプローチ

第9回GPRJ 概要

頭頸部癌治療において機能温存は究極的な目標といえますが、進行した喉頭癌や下咽頭癌においては、喉頭摘出を余儀なくされる場合があります。喉頭摘出に伴う機能喪失は、一般に患者さんの術後QOLを大きく下げてしまいますが、適切な外科処置とリハビリテーションを受けることができれば、QOLの向上が期待でき、喉頭全摘患者にかかわる医療者にとって必須の知識となってきました。

第9回GPRJは、第123回日本耳鼻咽喉科頭頸部外科学会総会・学術講演会のサテライトセミナーとして開催されます。喉頭摘出者の音声、呼吸器、嗅覚のリハビリテーションに関する知識は喉頭全摘患者に接するすべての医療者に共有される必要があると考えています。耳鼻咽喉科医師のみならず、看護師、言語聴覚士や地域の医師、介護士などチーム医療を形成する幅広い職種の方々にも参加していただきやすいようオンライン形式での開催を予定しております。各リハビリテーションの具体的な方法から実際のチーム医療の実践に向けてのヒントまでプログラムされています。喉摘後リハビリテーションの知識を深める良い機会になると思いますので、施設内でもお誘いあわせの上ご視聴いただけますことをお願いいたします。

第123回日本耳鼻咽喉科頭頸部外科学会 総会・学術講演会
会長 丹生 健一
神戸大学大学院医学研究科
耳鼻咽喉科頭頸部外科学分野 教授



プログラム(予定)

- 喉摘後リハビリテーション概要:
喉頭全摘後の変化と対策
- 呼吸器・嗅覚リハビリテーション
- 音声リハビリテーション
代用音声概要、ボイスプロセッサー挿入手術法
・交換法、トラブルシューティング
- 看護師による
喉摘患者指導のポイント
- 言語聴覚士による喉摘後リハビリ
テーションの手順とポイント
- 導入と業務分担
- 永久気管孔用人工鼻の普及に向けて
- オランダにおける喉摘後リハビリ
テーション最新動向
- オランダにおける術後リハビリテーショ
ンを念頭に置いた喉摘手術のポイント

開催主旨

喉頭摘出後の呼吸器・嗅覚・音声リハビリテーションに関する最新の知見や技術、院内体制構築のポイントなどについて解説し、喉摘者が通院する医療機関において以下の環境が確立されることを目指す

- ・全ての喉摘者に対して最新の呼吸器・嗅覚リハビリテーションが推奨・導入されること
- ・全ての喉摘者に対して食道発声・電気喉頭発声・シャント発声に関する適切な説明がなされ、患者が自身に合った代用音声を選択できること

参加対象

[医療系職種]

医師、言語聴覚士、頭頸部外科関連の看護師、薬剤師など

[福祉系職種]

介護支援専門員(ケアマネジャー)、社会福祉士、介護福祉士など

講演テキスト

●テキストを以下ウェブサイトよりダウンロード可能です。

- ・一般社団法人日本頭頸部癌学会ウェブサイト HOME画面⇒「一般のみなさま」⇒「喉頭全摘を受けられた方へ」をクリック
<http://www.jshnc.umin.ne.jp/>
- ・株式会社アトスメディカルジャパンウェブサイト 医療従事者向け⇒共催セミナー⇒GPRJ⇒「ダウンロード」をクリック
<https://www.atosmedical.jp/>

講師



佐藤 雄一郎
医師
日本歯科大学
新潟生命歯学部耳鼻咽喉科学



福島 啓文
医師
がん研有明病院頭頸科



四宮 弘隆
医師
神戸大学医学部附属病院
耳鼻咽喉・頭頸部外科



神山 亮介
医師
がん研有明病院頭頸科



尾股 丈
医師
長岡中央総合病院
耳鼻咽喉科



堀田 真弓
看護師
がん研有明病院看護部



岩城 忍
言語聴覚士
神戸大学医学部附属病院
リハビリテーション部



ゲスト講師
Michiel van den Brekel
医師
オランダがんセンター頭頸部外科